

そよげ風

山口市立小郡小学校学校だより
平成25年度No.11（通算51号）
平成26年2月24日

伝統の継承とは

校長 藤田辰夫

立春とはいえ、寒波が襲来し、まだまだ寒い日が続いています。しかし、庭の梅の花に春の気配が感じられる季節となりました。3月は、1年間のまとめの月と同時、6年生にとっては小学校生活最後の月となります。

先般、学友区児童会が行われ、仮の学友長や各登校班のリーダーの選出が行われました。登校の様子を見ていますと、新リーダーへ6年生がいろいろと指導をしている様子が見受けられました。新リーダーとしての責任感も高まっていつているのではないかと思います。また、委員会活動に4年生が参加し、見習いとして一緒に活動しています。上級生に仕事を教わりながら、一生懸命活動している姿は好感が持てます。放送委員のたどたどしい放送も今の時期ならではの事です。

今週、新1年生の仮入学を行いました。ここで活躍したのが5年生です。元気のいい新1年生に学校の中を案内したり、遊ばせたりしていました。さらに、交通安全教室では、横断歩道の渡り方を一緒にやって、上手に学習させていました。こうして6年生としての自覚が芽生えていくのだと感心をしました。

3月になると、6年生は、卒業式の練習が始まります。この練習を繰り返す間に、卒業への思いを高めていきます。家族の愛情や友人の支え、先生の指導や地域での見守りなどへの感謝の気持ちが徐々に深まります。そして、卒業という一つの節目を迎え、自分を見つめ直し新たなステージへ希望を抱き飛び立つのです。

「ゆずりは」という植物があります。春に新芽が出ると、まるで代を譲るかのように一斉に前年の葉を落とすことからこの名前が付けました。「代々の家督の継承」を象徴する縁起のよい木として、また葉の入れ替わりがはっきりしている点を新年を迎えることになぞらえて正月飾りに使われる事は、ご承知のとおりだと思います。

学校は、多くの行事をこなしながら1年間が過ぎていきます。今年1年間の成果が、伝統として次の代へ継承されます。そういう意味では学校も一つの生きものです。1年1年成長を続けていると思われれます。子どもたちでいえば、1年間という時間が一人一人のそれぞれの成長を促します。新しい自分を発見していくのです。3学期始業式で、「3学期は短い。心の準備をして次に備えよう。」と話しました。その成果が目に見えるような、残り1ヶ月にしたいと思います。

1年生のむかし遊び

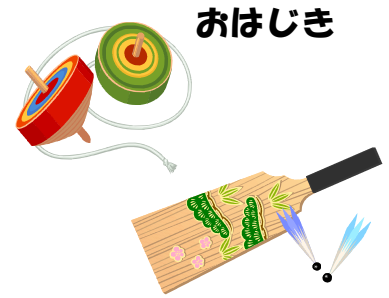
インフルエンザの流行により、1年生と老人クラブの方々との「むかし遊び交流会」が中止になりました。1年生は、とても残念がっていました。しかし、1年生は自分達でがんばって、お手玉、竹馬、おはじき、かんぽっくり、こま、剣玉・・・に挑戦しました。「むかしあそび集会」を1年生だけでしました。



竹馬



メンコ



おはじき

2年生大活躍「おもちゃランド」



魚なつり

た1年生は大喜びでした。来年は、どんな「おもちゃランド」にしようかと考えをふくらませました。

小学校に入学して2年が過ぎようとしている2年生は、学校にも慣れ、1年生という後輩もでき、今年は大活躍でした。春には1年生を案内しての学校探検、運動会をしました。3年生を目前にし、1年生を招待しての「おもちゃランド」を開きました。自分たちで考え、魚釣り、空気ほう、ボーリング、おみくじ、ゴムじゅう、新聞やしき（段ボールと新聞で作った簡単なトンネル）・・・等を材料を集め制作し、1年生を楽しませました。折り紙やメダルの賞品をもらった

3年生むかしの人の生活を体験

3年生は、社会科とふれあい学習で「古い道具と昔のくらし」「昔のくらしを調べよう」の学習をしています。「山口市小郡文化資料館」へ見学に行き、むかしの道具を調べたり、お家の方に聞き取り調査をしたりしました。むかしの人の生活を体験しようと、洗濯板での洗濯体験と七輪体験をしました。七輪体験では、保護者の方に手伝ってもらいながら、煙たさに耐え、するめと餅を焼いて食べました。



餅がおいしそう

まかせて小郡小のリーダー 5年生

小郡小学校の来年度入学児童就学説明会（仮入学、2／20実施）の受付は、朝の7時40分からです。これは、来年度入学児童と保護者の方に、登校班で集団登校を体験してもらうためです。すでに、登校班では、5年生にリーダーの引き継ぎがされています。リーダーとの顔つなぎもできました。

そして、山口南警察署の方の指導で、交通教室を行いました。5年生は、お兄さんお姉さんとして模範を示したり、教えたりしました。

4月になれば、新6年生と新1年生として深く関わっていくこととなります。



交通教室の様子

「レノファ山口」のサッカー教室 6年生

JFLに加盟し、今シーズンJ3昇格をめざす「レノファ山口」の選手3名とコーチ1名が、6年生にサッカーを教えに来てくれました。

体をほぐすしっぽ取りゲーム、パス練習、シュート練習、そしてゲーム、質問コーナーと足技の披露がありました。

盛り上がったのは、ゲームです。学級を解体し男女それぞれ4チームに別れ、ボールを追いました。ドリブルで抜こうとする子もいれば、必死で止めようとする子、空振りキックを見せる子、ファインセーブを見せる子もいて、笑顔と笑いと歓声があふれていました。

3月22日（土）には、維新公園でホームゲームの初戦があるそうです。「レノファ山口」を是非応援に行きましょう。



職員室で、こんな話が・・・

教職員の子ども時代の遊びの話が出ます。『学校にわくわく、ドキドキ、はらはらするような遊具があったね。回転するシーソー、支柱の上から取って付きの鎖が伸びていてそれを持って回転する遊具、円錐形の鳥かごみたいなのが回転する遊具、球状の鳥かごみたいなのが回転する遊具……。必死になってつかみ、振り落とされないようにしがみつき、半べそになっても遊んでたね。今ないね。安全でいいけど、ある意味では、今の子ども達はかわいそうだね。』

子どもたちのがんばりが実を結んでいます

第33回 山口県小学校通信陸上大会

6年男子の部

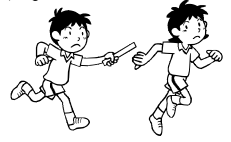
400mリレー 5位 記録56秒3

※ 個人情報保護の観点からこの児童氏名の掲載を控えています。

6年女子の部

100m走 6位 記録14秒4

※ 個人情報保護の観点からこの児童氏名の掲載を控えています。



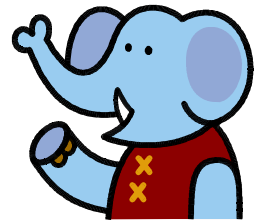
2014全国小学校管楽器合奏フェスティバル 第31回西日本大会 出場



山口県小学校管楽器教育研究会の推薦を受け、本校の吹奏楽部が2月2日（日）に、神戸文化ホールで行われた「2014全国小学校管楽器合奏フェスティバル 第31回西日本大会」に出場しました。大ホールで、約1000人の観衆の前で堂々と演奏をしました。

こんな姿を見たい

関東地方の大雪ほどではありませんが、小郡でも雪が舞う日がありました。そんな、大きな牡丹雪が降りしきるある日の昼休みのことです。ウサギ小屋の前の水道で水入れを洗い、ウサギの世話を一生懸命している姿を見ました。雪が降りしきる中、さぞや手が冷たいでしょう。委員会の責任を果たす姿です。『勤勉な国、日本は大丈夫。』『この子は、大人のどんな働く姿を見て育ってきたのかな?』と思わず思いました。



3・4月の行事予定

3月	4月
2日（日）スプリングコンサート （吹奏楽部）	8日（火）始業式
4日（火）学校運営協議会	9日（水）入学式、2～6年給食開始
18日（火）6年生給食終了	10日（木）学友区児童会
19日（水）卒業証書授与式（4～6年） 家庭学習日（1～3年）	11日（金）1年給食開始
24日（月）小郡中学校仮入学	15日（火）2～6年参観日・学級懇談
25日（火）5年生以下給食終了	21日（月）歯科検診上学年
26日（水）修了式	22日（火）歯科検診下学年
31日（月）お別れ式	24日（木）25日（金）28日（月）
	30日（水）5月1日（木）家庭訪問
	25日（金）PTA役員会
5月 2日（金）1年生を迎える会、授業参観、PTA総会	

※予定ですから変更の可能性もあります。